



# 新年度、 安曇野市は どんな「こと」をするの？

## 1 実感できる 地域ブランドの創造

## 2 交流・連携の強化による 一体感の確立

## 3 行政能力の向上

### 新たな創造から 飛躍を目指す年へ

今年が市が誕生して、2年目の年となります。

昨年は、「計画元年」と位置付けて、総合計画など市の方針づくりを進めてきました。今年度の安曇野市は、新市発足から検討してきた計画を実行に移す「新たな創造から飛躍を目指す年」いわば稼働する年に入ります。

予算としては、限りある財源をより有効に活用するため、次の重点課題に対応できるように編成しました。

### 実感できる 地域ブランドの創造

自治体間競争が進む中で、地域力を高め、観光面にとどまらない「安曇野らしさ」を創造します。

「安曇野ブランド推進室」の設置や、堀金地域で運営している乗り合いタクシー「デマンド交通システム」を全地域で試行運行などを行います。

### 交流・連携の強化による 一体感の確立

人と人がつながり、ふれあいのある地域づくりに向けて、それぞれの相互理解や絆を深めます。

地域の先進的な協働活動を支援する「つながりひろがる地域づくり事業補助金」の創設や、広報あつみのや議会だよりの全戸配布などを行います。

### 行政能力の向上

効率的な行政運営を目指した取り組みを着実に進めます。

市の事業や仕事の実績を評価する仕組みづくりや、第3セクターと市の関わり方についての検討などをを行います。